

2026年度 第2回 理事会議事録

日時	2026年 7月 25日(土) 15:00～16:40						
場所	西日暮里ラーニングスクエア 研修室B / Microsoft Teams						
出席者	代表理事	理事				監事	
	会長	副会長		事務局長			
電子署名	井上 主勇 (招集・議長)	中山 和大 欠席	小池 一晃	大原 一姫	高野 元宏 (議事録作成)	成瀬 丈史	西村 美和子 欠席

※総理事数 5 名中、4名出席

審議事項

なし

報告事項

1. 2026 年度 新体制

- 会長より以下の説明があり、出席者で確認した。
 - 定時総会で確定した社員と役員会メンバーについて。
 - 今年度の事業戦略本部、事業実行チームの構成とメンバーについて。

2. 事業実行チーム

- 事務局長より各事業実行チームの 2026 年度活動計画（施策と目標）について説明があった後、各チームより以下の報告があった。

特命チーム

- 母校応援募金について以下の通り対応を変更する。
 - ◇ 現時点の募金額が少額のため、9月の大地会での寄付を取りやめ、岩東校長・大地会会長等と寄付の実施方法について相談を行う。
 - ◇ 公式サイトの母校応援募金ページは卒業生全体の募金窓口として現状のまま常設するが、寄付方法の見直しを検討中であることを反映する。
- 南空知の自治体応援については、引き続きニーズの把握を継続する。
- 現在の見学旅行は、新千歳から関西方面に飛行機で往復し、東京に寄らないため検討を中止する。

事業推進チーム

- 今年度の予算執行状況と今後の執行対象・金額案を提示。
- 大地会の総会・懇親会に会長と事務局長を派遣し、岩東および市関係者と母校ふ

るさと応援に関する意見交換を実施する。

- 11月に発行予定の同窓会員名簿への東京大地会の広告出稿について報告。
- 会報制作協賛の応募者が少ないため、役員有志に協賛を依頼する。
- 会報発送業務の委託について、事務局が提示する予算案をベースに小池副会長から業者に問合せする。
- 公式サイトの「青春の記録」を「青春の記録と今」に変更する。任意で住まい・勤務先・仕事内容と、専門分野・趣味スポーツ・PRなどを登録可能とし、会員同士で直接メッセージ交換できる仕組みを構築する。
- 会報大地の東京大地会報告について、役員に原稿の確認を依頼する予定。

情報システムチーム

- 総会・懇親会で公式LINE新規登録キャンペーンを実施（▲27,000円）した結果、登録者数は目標の100名を達成した。
- 引き続き隔月での定期配信を実施する。

経理チーム

- 東京大地会の収入となる年会費・寄付金・会報制作協賛、および母校応援募金の納入状況について報告。
- 今年度の施策である応援企業の維持、新規獲得について今後対応を実施する予定。

総務チーム

- 新たに倶楽部応援ページの制作準備を進め、「倶楽部名・代表者・連絡先」を掲載できるようにする。
- 卒業生3名以上で倶楽部成立とし、活動を支援するため活動の実施1回につき、自由投稿での活動報告をもって代表者に1万円を振込む運用とする。既存の倶楽部を含めすべての倶楽部を対象として支援する。

3. 会報発送

- 事務局より以下の報告と依頼があった。
 - 例年通り過去5年間に年会費を納入した約400名に会報大地と東京大地会会報を送付し、今年度の年会費未納者には「年会費納入のお願い」を同封する。
 - なお、9月中に役員に原稿の確認を依頼し、10月19日に発送する前提で準備を進める。

4. Xmas&忘年会

- 事務局より12月5日 17:30より新宿にて開催予定（会場は予約済）であることの報告があり、本日アサインした企画担当者2名に対し次回役員会で企画・準備状況について報告してほしい旨、依頼があった。

5. 総会・懇親会 報告

- 書面での案内対象者を過去10年から5年以内に接触のあった会員に絞ったが、返信ハガキの件数が増加に転じた。料金受取人払から全件切手を貼った効果と推測。未返信者の切手は無駄になるが、送付件数を前年比半数以下に削減したため、全体の費用は昨年より削減となった。
- なお、書面のみ受け取った会員からの年会費・寄付金の納入金額は 69,000円（2025年度）となっており、書面の案内を継続する必要があるが、将来は書面を廃止できるようにメールアドレスの取得を進める。
- 岩東校長の動画メッセージや祝電披露などの新たな試みがあった。また今回の総会・懇親会の初参加者は8名、東京大地会の新規会員登録は7名となった。
- 今年度の出席者数は86名であった。学年幹事を除く出席者数は過去4年間ほぼ変わらず固定化している。
- 懇親会会計は当初の予定通り赤字（▲62,000円）となり、公式LINE登録キャンペーンを含め出席者一人当たり約千円を還元できた。
- 公式LINEで101名にアンケートを依頼し、回答数は11名と少なかったが概ね高評価をいただいた。世代を超えた交流と「つながる」仕組み作り、母校と地元の「今」を伝えるコンテンツの充実などの意見を参考として今後の施策に反映する。
- 2027年度の会場について69期幹事から報告があった。

その他

- 今後の理事会は以下の日程で実施することが報告された。
 - 2026年度
 - 第3回 2026年 10月 17日(土) ※予定変更済
 - 第4回 2026年 12月 5日(土)
 - 第5回 2027年 2月 6日(土)
 - 第6回 2027年 3月 13日(土)
 - 2027年度
 - 第1回 2027年 5月 15日(土)

上記の審議および報告事項を明確にするため、この議事録を作成し、出席理事および出席監事がこれに電子署名する。

2026年 7月 25日
一般社団法人東京大地会